

夜間道路の横断にご注意！！

長岡京市
交通教育指導員

夕暮れ・夜間事故を防ぐには・・・

夕暮れや夜間は、運転者から歩行者や自転車利用者の姿が見えにくいため、交通事故の危険性が高まります。反射材やLEDライトを身につけ、車のライトの光を反射させたり、自ら光らせることで、より遠くから自分の存在を目立たせ、運転者に早く気づいてもらいましょう。



反射材

を着けよう！

反射材をご存じですか？

反射材とは、夜に車のライトが当たると、その光を受け、明るく反射し、周囲に自分の存在を知らせるものです。

光

ライトに当たるとこんなに光ります。

歩行者の場合

白っぽいズボンは見えますが、黒い服は見えにくい！



反射材を
付けると・・・

反射材は前後だけでなく側面にもつけると、どの方向からも確認しやすくなり、安全性が高くなります！



こんなに見えます！！

自転車の場合

反射材あり

反射材なし



夜、車の運転者から歩行者が見える距離



夕暮れや夜間、早朝には白っぽい色の持ち物や反射材を活用しましょう。

反射材を付けていても油断禁物！！

道路を渡るときは、車が来ていないことをよく確かめ、少しでも車が見えていれば、先に行かせてから、もう一度確かめて渡りましょう。



この標識は、「歩行者横断禁止」の標識です。交通量が多い道路や、幅の広い道路など、道路を渡ることが危険な区間に設置されています。この標識がある道路では、横断歩道以外では渡ってはいけません。また、標識がなくても交通量が多い道路などは、遠回りとなっても横断歩道から渡るようにしましょう。